

## マーガレットとウィリアム

- 1 ウィリアムは求愛に出かけました  
見事な葦毛の馬で行きました  
マーガレットほどに色白の女は  
ほかでは見つけられません
- 2 マーガレットの屋敷にやってきて  
扉をたたくと  
マーガレットが 誰より早く起きだして  
ウィリアムを中に入れました
- 3 そのとき 父親が起きてきました  
青いガウンを身にまとい  
「ウィリアムよ そもそもいつたい  
娘とおまえは どんな仲」
- 4 「彼女のことなど知りません  
彼女も わたしのことなど知りません  
明日のちやうど今頃までに  
別の花嫁をお目にかけます」
- 5 マーガレットが部屋の窓辺で  
髪を梳+いているときに  
ウィリアムと栗色の花嫁が  
教会にむかう姿が見えました
- 6 象牙の櫛を投げ捨てて  
髪をかきあげ  
マーガレットは部屋から出て行って  
二度と戻ってきませんでした
- 7 一日が過ぎ 夜が来て  
人が皆 寝静まったとき  
不機嫌そうなマーガレットの亡霊がすべりこみ  
ウィリアムの足元に立ちました
- 8 「ウィリアム ベッドの心地こころちはいかがです  
シーツの心地こころちはいかがです

腕に抱かれてぐっすりおやすみになっている  
栗色の奥様はいかがです」

9 「マーガレット ベッドの心地こころちはけっこうです  
でも シーツの心地こころちもけっこうです  
でも ベッドの足元に立っておいでの  
色白のお方のほうがもつとよい」

10 夜が過ぎ 朝が来て  
人が皆 目覚めたときに  
花嫁も眠りから覚め  
花婿にむかって言いました

11 「花婿様 夢をみました  
とても不吉な夢でした  
部屋には白豚がいっぱい  
新床にいどこが血の海なのです」

12 ウィリアムは 一人 二人 三人と  
家来の者呼び起こし  
「花嫁様のお許しをえて  
マーガレットの屋敷に行くのだ」

13 マーガレットの屋敷にやってきて  
扉をたたくと  
兄弟たちが 誰より早く起きだして  
ウィリアムを中に入れました

14 「マーガレットは居間ですか  
それとも 大広間  
それとも 侍女たちに囲まれて  
細長いお部屋のほうですか」

15 「マーガレットは居間にはいません  
大広間でもありません  
壁ぎわに置かれています

細長いお棺へまの中に 彼女はいます」

16 「経帷子きょうかたびらをほどいてください

亡くなった人に くちづけしたい

青白く血の気の失せた唇に

いつもあんなに赤かったのに」

17 マーガレットは 昨夜のうちに

ウイリアムは その日のうちに息絶えました

マーガレットは 清らかな愛のために

ウイリアムは 悲しみのために息絶えました

18 マーガレットの墓のうえには バラが生え

ウイリアムの墓のうえには イバラが生えて

バラとイバラは大きくのびて恋結びを結ゆいました

こうして二人は 死んで結ばれたのでした

(山中光義訳)